

星 空

旭川 稲積 文子

涼を求めベランダに出てくつろげば何故か侘しき星のなき闇  
何時よりか数えたき星が見当らず月のみが孤独に冴えて輝く  
北斗七星何処にありやと星空に夢を託せし吾が若き日  
暑き夏ようやく耐えし窓の外冬も耐えよとナナカマドの朱き実  
若き日の歌集を賜いて逝きし人燃える悲しみの鼓動を残して

運 命

江別 三宅 浩次

天国と地獄との差を運命と他人ごとの様に言ふは無情よ  
ある人は生き永らへてある人は若くして死すを運命と言ふか  
神不在仏も不在頼るもの何も無しと思ふことあり  
天災は忘れた頃に來るとかや天地の定めは定め  
天に雲地に枯葉あり風に舞ひ何事も無き秋となりたり

北大の四季

札幌 山口 康徳

書店にてわが目とらへしアルバムに背文字かがやく、北大の四季、  
声上ぐる他にすべなき彼の人の威勢漸く昏れなむとす  
絶ゆるなき未曾有の災害ヒタと寄す「小松左京」も地下に慨嘆  
衆望を担ひ発ちたる三代日本家のどせう。瞠目するや  
NHKアニマル番組みるたびに生きものの技人智こえをり

北海道医歌人会詠草

鶯街道・夕張

札幌 古屋 統

奥津城に向かうこの道何時よりか鶯街道理めに來て泣く  
磁長の名のみ刻む碑その他なる四百二十二人は一と絡げとして  
二百九の犠牲者の名を刻む碑に女性十二を示す假名文字  
一面に誌すに余り三面に刻み込まれし犠牲者の名は  
人殺しと社長名差しの弔辞ありき六十二人の合同葬儀

世界遺産

美唄 吉村 誠治

中尊寺の世界遺産登録をいたく喜ぶ友の便りあり  
世界遺産登録願ひし二年前記念のリング贈りくれたり  
平泉の老健に赴きし我が友は世界遺産実現に情熱燃やす  
十二件の世界遺産に続けたし富士山と鎌倉は来年を待つ  
大自然よ震災台風と受難せし美しき日本遺しくれたし

ツルフジバカマ

札幌 浜島 泉

風なくば炎暑の朝の陽を受けてツルフジバカマ咲く川堤  
撫子に栄誉賞とぞその朝涼風吹きて秋の花咲く  
冷房を節約のバスターミナル扇子と団扇繋くぞ揺るる  
笑顔から歓びを得つ幾ばくの生命の極み知るべき人の  
カルテ書く患者の謂ひはカタカナに所見は移入語老化防がん

千思万考

釧路 児玉 昌彦

巨大なる加速器の中で生まれたる反物質の短き命  
存在の確かめられぬダークマター星々の宇宙を統べると言うが  
人類の歴史動かす歯車もダークエネルギー関わりなきや  
独身の男女の多きこの時代野生忘れし文明の華  
豪快に盃を乾すりヴたちに草食系の男たじたじ